

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「EZVIZ」とする)の所有するものとします。本ユーザーマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、EZVIZの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、EZVIZは、明示の有無によらず、本マニュアルに関しての補償をおこないません。

このマニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、EZVIZ™ Web サイトを参照してください(<http://www.ezviz.com>)。

改訂記録

ニューリリース - 2026 年 6 月

商標に関する確認

EZVIZ™、などのEZVIZの商標およびロゴは、さまざまな国や地域におけるEZVIZの所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、EZVIZでは、明示の有無によらず、一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。EZVIZおよびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえEZVIZがそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対するEZVIZの責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

EZVIZは、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用 b) 国または公共の利益の保護 c) 不可抗力、d) ご自身または第三者(第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない)に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して当該製品の一切の使用はお客様自身の責任によるものとします。EZVIZは、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、EZVIZは適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、EZVIZは責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

重要な安全上の注意事項	1
概要	2
1. パッケージ同梱物	2
2. 製品紹介	4
3. きほん	4
EZVIZ アプリの入手	7
配線方法	7
1. 配線上の注意事項	7
2. インターホンパネルの配線オプション	8
3. モニターの配線オプション	9
4. 電気ストライクプレートまたはロックへの接続	11
5. ゲートオープナーへの接続	11
設置	12
1. 主電源を切る	12
2. インターコムパネルを取り付ける	12
3. microSD ™カードの取り付け（オプション）	17
4. モニターを設置します	17
EZVIZ アプリにデバイスを追加してください	25
1. インターホンパネルを EZVIZ アプリに追加してください	25
2. モニターを EZVIZ アプリに追加してください	25
3. インターホンパネルをモニターに接続する	26
アンロック方法を設定	27
複数のアンロック方法	28
EZVIZ アプリにデバイスを表示する	30
1. ライブビュー	30
2. 設定	31
EZVIZ Connect	33
1. Amazon Alexa を使用する	33
2. Google Assistant を使用する	34
FAQ	34
ビデオ製品使用イニシアチブ	35

重要な安全上の注意事項



重要！

1. 本製品を設置または使用する前に、ユーザーマニュアルをよくお読みください。
2. 本製品を他社にインストールする場合、必ず、本マニュアルまたはそのコピーを、そのエンドユーザーにお渡しください。

安全対策：

1. このシステムを完全に安全に操作するためには、設置者、利用者、および技術者がこのマニュアルに記載されているすべての安全手順に従うことが不可欠です。
2. 必要に応じて、各項目に警告文と警告記号が記載されています。
3. 本製品は、設置する国の該当基準に従って設定する必要があります。

マニュアルに従わないことによって引き起こされた損害は保証を無効にします。当社では、その結果生じた損害について一切責任を負いません。

誤用または安全上の注意事項の不遵守によって生じた資産や人物への損害について、当社は責任を負いません。

本製品は、安全上の指示に完全に準拠して製造されています。この状態を維持し、製品を最大限に活用するために、使用者は本書に記載された安全上の指示と警告を遵守する必要があります。



この記号は、感電または短絡の危険性があることを示しています。

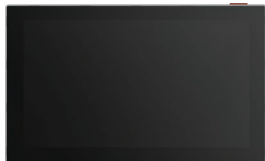
- このデバイスを異なる電圧で使用しようとしないでください。
- システムのすべての電気接続が使用方法に準拠していることを確認してください。
- 商業施設では、電気設備事故防止規則を遵守していることを確認してください。
- システムに接続されている他のデバイスの使用手順に従う必要があります。
- 機器の操作や安全に関する疑問がある場合は、経験豊富な人に連絡してください。
- 濡れた手で電気機器のプラグを差し込んだり抜いたりしないでください。
- この製品を取り付ける際には、電源供給ケーブルが損傷の危険にさらされていないかを確認してください。
- 破損した電気ケーブルは絶対に自分で交換しないでください。この場合は、それらを取り除いて専門家に連絡してください。
- メインの電源供給は、デバイスに近く、簡単にアクセスできる場所に配置する必要があります。
- ネットワークに常時接続されている機器の建物配線設備には、簡単に手が届く開閉装置（スイッチ遮断器、サーキットブレーカーまたは同等の機器）が常設されている必要があります。
- 本機が十分に換気されるように、機器周囲から障害物を取り除いてください。
- 換気口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物で覆ってはいけません。
- 火のついたろうそくなどの裸火を機器の上に置かないでください。
- 製品の動作温度を遵守してください（-10° C～45° C）。
- 機器を流水や水しぶきにさらさないでください。また、液体が入った物を機器の上に置かないでください。

概要

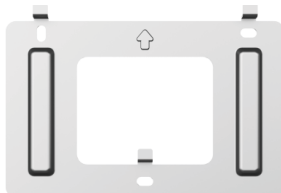
- ① このマニュアルは複数のモデルを対象としています。ご購入いただいたモデルに応じたパッケージ内容および設置手順をご確認ください。

1. パッケージ同梱物

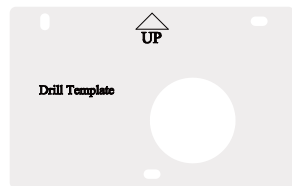
TP5 PoE / TP5 PoE キット



モニター(×1)
7 インチタッチスクリーン



モニター用壁面ブラケット (×1)



モニター用ドリルテンプレート (×1)



防雨カバー付きインターホンパネル(ド インターコムパネル用ドリルテンプレート(×1)



ド (×1)



PoE スイッチ (×1) *



バッジ (×2)



インターホンパネル用予備
取付ネジ(×2)



ドライバー (×1)



電源ケーブル (×1) *



ワイヤコネクター (×1)



DC12V 電源用ジャックコネクター
ケーブル (×1)



ねじキット (×2)



規制情報 (×2)



クイックスタートガイド (×2)

- ① ・電源ケーブルの外観は、購入された実物に準じます。
・PoE スイッチと電源ケーブルは、TP5 PoE キットにのみ含まれています。キットを購入しない場合、それらは提供されません。

TP5 PoE インターホンパネル



防雨カバー付きインターホンパネル(ドアベル) (×1)



インターコムパネル用ドリルテンプレート (×1)



バッジ (×2)



インターホンパネル用予備取付ネジ(×2)



ワイヤコネクター (×1)



ドライバー (×1)



ねじキット (×1)



規制情報 (×1)

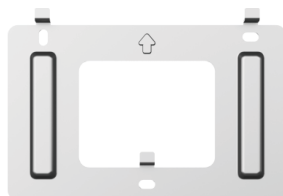


クイックスタートガイド (×1)

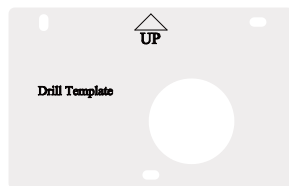
TP5 PoE モニター



モニター(×1)
7 インチタッチスクリーン



モニター用壁面ブラケット (×1)



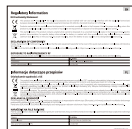
モニター用ドリルテンプレート (×1)



DC12V 電源用ジャックコネクターケーブル (×1)



ねじキット (×1)



規制情報 (×1)



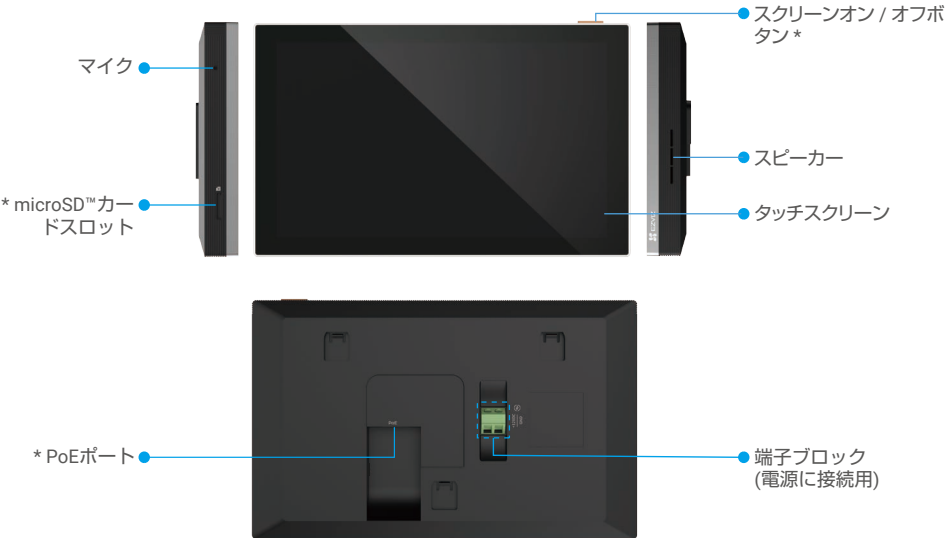
クイックスタートガイド (×1)

2. 製品紹介

本ビデオドアステーションは、タッチスクリーン付き屋内応答ユニットとインターコム付き屋外パネルで構成されており、インターコムパネルボタンを押した訪問者を確認して通信することができます。すべての機能(ドアベル、ビデオフィード、インターホン、開閉制御(ストライクプレートとゲートオープナー))に必要な配線は 10 本で、簡単に設置できます。ドアホンを最大限に活用するには、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。

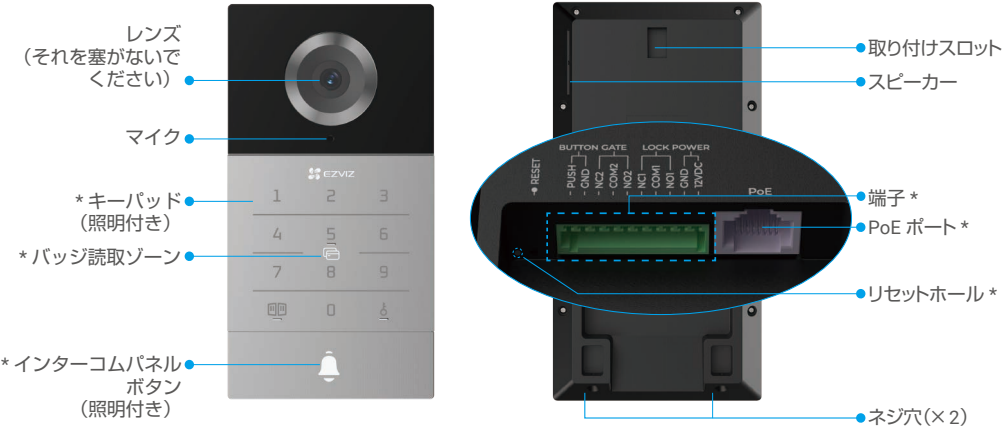
3. きほん

モニタ



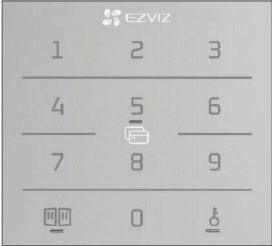
名称	説明
スクリーンオン / オフボタン	・ モニターの電源を入れたり切ったりするには、押してください。 ・ 8 秒間長押しすると、モニターが再起動します。
microSD™カードスロット	microSD™カード (別売) をスロットに挿入します。使用前に EZVIZ アプリで初期化してください。 推奨互換性:クラス 10、最大スペース 512GB。
PoE ポート	スイッチまたはルーターに接続して有線ネットワーク接続を行うために使用されます。

耐候性シールドのないインターコムパネル（ドアベル）



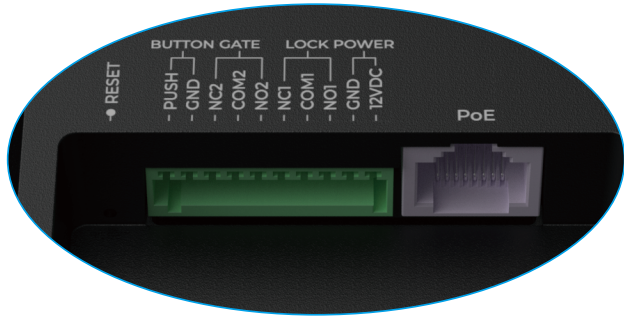
名称	説明
インターコムパネルボタン（照明付き）	誰かがインターホンパネルのボタンを押すと、室内モニターが鳴り、映像が表示されます。
バッジ読取ゾーン	このゾーン付近でバッジをスワイプして解除またはゲートを開けてください。
リセットホール	ピン（付属していません）を使用して 4 秒間押し続けると、再起動してすべてのパラメーターがデフォルトに設定され、ビープ音が鳴ります。
PoE ポート	スイッチまたはルーターに接続して有線ネットワーク接続を行うために使用されません。

* キーパッドの説明



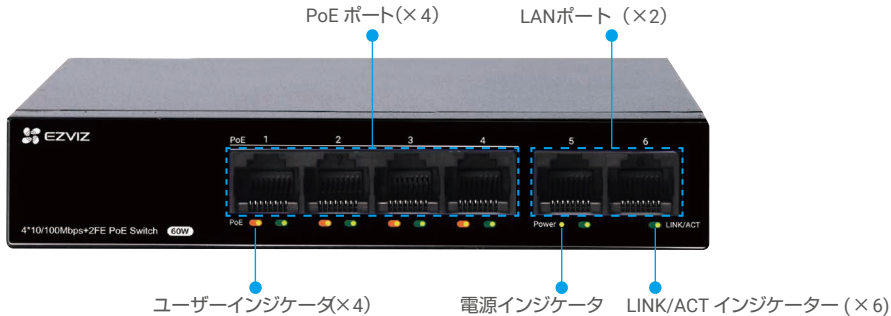
アイコン	説明
0 ~ 9	番号キー。
	EZVIZ アプリで設定できる暗証番号を入力し、その後このキーを押して、このビデオドアホンに接続されたゲートを解除してください。
	EZVIZ アプリで設定できる暗証番号を入力し、その後このキーを押して、本ビデオドアホンに接続された電気ストライクプレートまたはロックを解除してください。

* 端子の説明



ターミナル		説明
BUTTON	PUSH + GND	ブッシュボタンに接続します。
GATE	NC2 + COM2 + NO2	ゲートオープナーに接続します。
		① ゲートオープナーが通常閉の装置である場合、NC2 端子と COM2 端子を使用してください。ゲートオープナーが通常開の装置である場合、NO2 端子と COM2 端子を使用してください。
LOCK	NC1 + COM1 + NO1	ロックまたは電気ストライクプレートに接続します。
		① ロックまたは電気ストライクプレートが常閉型デバイスの場合、NC1 端子と COM1 端子を使用してください。ロックまたは電気ストライクプレートが常時開状態のデバイスである場合、NO1 端子と COM1 端子を使用してください。
POWER	GND	DC12V 電源の接地線に接続します。
	12VDC	DC12V 電源のライブワイヤーに接続します。

PoE スイッチ



名称	説明
PoE ポート	データ伝送と電力供給をサポートします。
LAN ポート	データ送信のみ対応。
PoE インジケータ	・ オレンジ色で点灯:正常に動作しています。 ・ 点滅するオレンジ / 消灯 : 電源供給異常。
LINK/ACT インジケータ	・ 緑色で点灯: 接続済み。 ・ 緑色の点滅:データを送信中。
電源インジケータ	・ 黄色で点灯:電源が入っています。 ・ オフ : 電源が切れました。

EZVIZ アプリの入手

- 1

アプリをダウンロードする前に:

・

アプリがすでにインストールされている場合は、アプリストアで更新を確認して最新バージョンであることを確認してください。

・

アプリがインストールされていない場合は、以下の手順に従ってダウンロードしてください。
1.

携帯電話を Wi-Fi ネットワークに接続します (推奨)。
2.

App Store または Google Play ™ で「EZVIZ」を検索して EZVIZ アプリをダウンロードしてください。
3.

EZVIZ アカウントを登録し、アプリにログインしてください。



配線方法

1. 配線上の注意事項

デバイス	電源接続	ネットワーク接続	設置手順
	PoE スイッチ		オプション 1: PoE ポートに接続してください。
	予備 DC12V 電源	標準スイッチ	オプション 2: LAN ポートと予備の DC12V 電源に接続してください。
	PoE スイッチ		オプション 1: PoE ポートに接続してください。
	予備 DC12V 電源	標準スイッチ	オプション 2: LAN ポートと予備の DC12V 電源に接続してください。
		Wi-Fi	オプション 4: Wi-Fi に接続し、予約済みの DC12V 電源を使用してください。
	電源コンセント	標準スイッチ	オプション 3: LAN ポートと電源コンセントに接続してください。
		Wi-Fi	オプション 5: Wi-Fi と電源コンセントに接続してください。

ビデオドアホンの配線を電気配線と同じシースを通して、干渉や故障のリスクを回避してください。

- !

・

警告:断面積を増やすために、ワイヤーを二重にすることは絶対におやめください。

・

警告:接続する際は、ワイヤー同士が接触しないように注意してください。接触すると、デバイスが誤動作する可能性があります。

外部デバイスの配線

	デバイス	配線仕様	長さ制限
		Ø 2 × 0.75 mm ²	1 ～ 10 メートル
		Ø 2 × 0.75 mm ²	
		Ø 2 × 0.75 mm ²	

2. インターホンパネルの配線オプション

オプション 1: PoE ポートに接続してください。

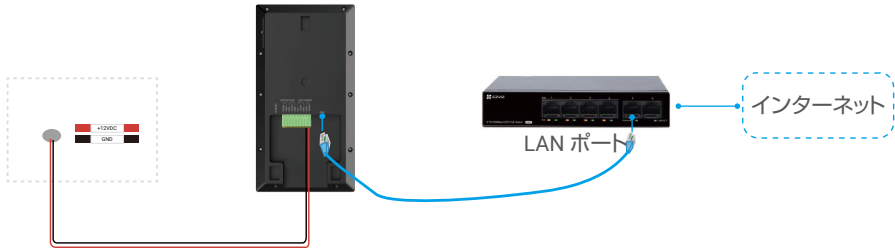
インターホンパネルの PoE ポートを PoE スwitch の PoE ポートに接続して、電力供給とネットワーク接続を行います。

i EZVIZ の PoE スwitch を使用することをお勧めします。



オプション 2: LAN ポートと予備の DC12V 電源に接続してください。

インターホンパネルの PoE ポートをスイッチまたはルーターの LAN ポートに接続してネットワーク接続を行います。電源端子を付属のワイヤーコネクタを介して、予約済みの DC12V 電源に接続してください。

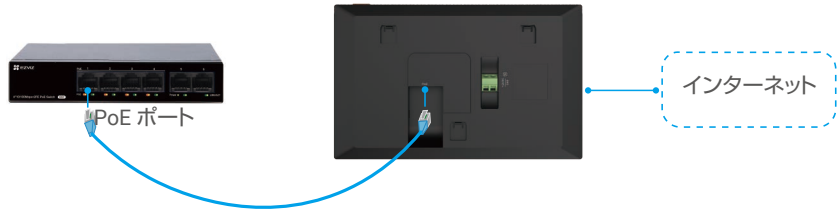


インターホンパネルのポート / 端子	接続
PoE ポート	スイッチまたはルーターの LAN ポート
12VDC 端子	電源からの赤い配線
GND 端子	電源からの黒い配線

3. モニターの配線オプション

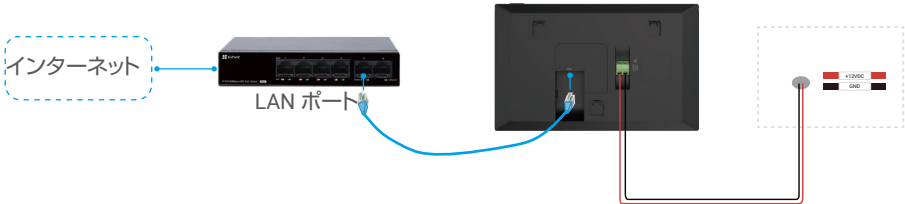
オプション 1: PoE ポートに接続してください。

モニターの PoE ポートを PoE スwitch の PoE ポートに接続して、電力供給とネットワーク接続を行います。



オプション 2: LAN ポートと予備の DC12V 電源に接続してください。

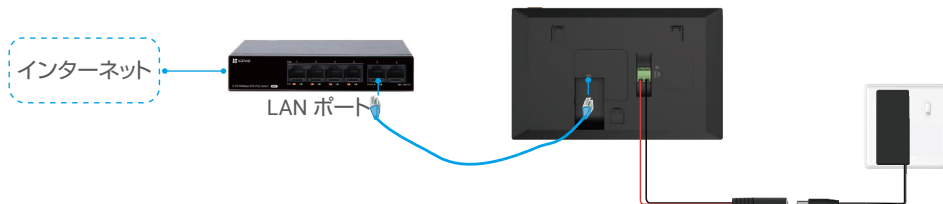
モニターの PoE ポートをスイッチまたはルーターの LAN ポートに接続し、ネットワーク接続と予備の DC12V 電源を確保してください。



モニターのポート / 端子	接続
PoE ポート	スイッチまたはルーターの LAN ポート
12VDC 端子	電源からの赤い配線
GND 端子	電源からの黒い配線

オプション 3: LAN ポートと電源コンセントに接続してください。

モニターの PoE ポートをスイッチまたはルーターの LAN ポートに接続してネットワークに接続し、DC12V 電源アダプター(別途購入)を使用して電源コンセントに接続してください。



モニターのポート / 端子	接続
PoE ポート	スイッチまたはルーターの LAN ポート
12VDC 端子	DC12V 電源供給ジャックコネクタケーブルの赤線
GND 端子	DC12V 電源ジャックコネクタケーブルの黒線

オプション 4: Wi-Fi と電源に接続してください。

モニターを Wi-Fi と電源に接続し、専用の DC12V 電源または DC12V 電源アダプター(別途購入)を介してコンセントに接続してください。

- ① モニターを Wi-Fi に接続するには、“モニターを EZVIZ アプリに追加してください”を参照してください。



モニターのポート / 端子	接続
12VDC 端子	電源からの赤い配線 または DC12V 電源供給ジャックコネクタケーブルの赤線
GND 端子	電源からの黒い配線 または DC12V 電源ジャックコネクタケーブルの黒線

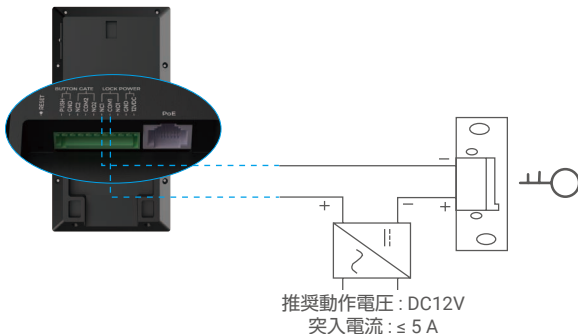
4. 電気ストライクプレートまたはロックへの接続

電気ストライクプレートまたはロックの配線をインターホンパネル背面のLOCK端子に直接接続してください。

- ・ この機能は、画面が外部ビデオフィードを表示している場合にのみ有効です。
- ・ 配線を接続する際は、正負端子を区別することを確認してください。

⚠ 重要: ビデオドアホンで電気ストライクプレートまたはロックを解除できるようにするには、以下の条件を満たす必要があります

- お使いの電気ストライクプレートまたはロックには、機械式メモリが必要です。
- 電気ストライクプレートまたはロックには独立した電源を使用してください。



5. ゲートオープナーへの接続

ゲートオープナーの配線をインターホンパネル背面のGATE端子に直接接続してください。インターホンパネルは、自動ゲートの制御ボタンに接続するための「無電流」接続を提供します。

- ・ この機能は、画面が外部ビデオフィードを表示している場合にのみ有効です。
- ・ 配線を接続する際は、正負端子を区別することを確認してください。

⚠ 重要: ゲート制御: 遮断容量: DC12V 2A。



アドバイスと重要な指示：

- ・ インターホンを取り付ける前にビデオドアホンをテストする場合は、インターホンパネルとモニターを同じ部屋でテストしないようにして、ビデオドアホンが耳障りな音を出さないようにしてください。
- ・ インターコムパネルレンズを直射日光や反射面にさらさないでください。

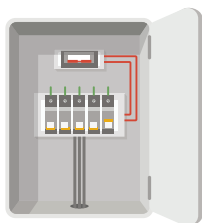
ヒント：配線作業時には、断線や悪天候から配線を保護するために、保護スリーブの使用をおすすめします。

- ・ EZVIZモデルについて、モニターのWi-Fi機能を最大限に活用するためには、計画された設置場所でWi-Fiネットワークにアクセスできるかどうかを確認することをお勧めします。

1. 主電源を切る



- ・ **警告:**高電圧の電気を扱うため、まずは分電盤または消費ユニットの主電源スイッチを切ってください。
- ・ **警告:**電源は直流でなければならず、電圧は 12V を超えてはならない。それ以外の場合、デバイスに重大な損傷を与える可能性があります。



2. インターコムパネルを取り付ける

- ① ワイヤーを衝撃や天候から保護するために、シースを通すことが推奨されています。

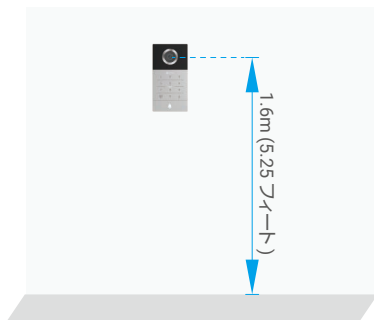
前述の通り、インターホンパネルには3つの配線オプションがあります。実際の配線方法に基づいてインターホンパネルを設置してください。

オプション 1: PoEポートに接続してください。

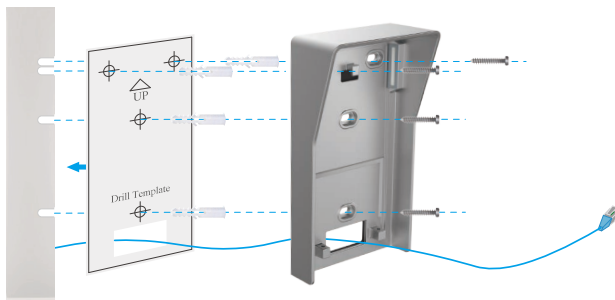
1. インターコムパネルの底面にある取付ネジを外し、インターコムパネルを前方に傾けて、耐候性シールドから分離します。



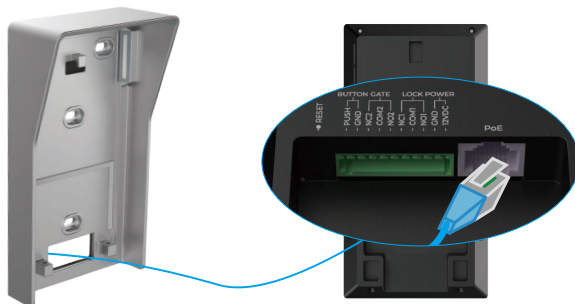
2. インターホンパネルのレンズを地面から約1.6m (5.25フィート) の高さに設置してください。



3. ドリルテンプレートを設置し、イーサネットケーブル (別途購入) をドリルテンプレートと防水シールドの穴に通し、アンカーとネジを使用して防水シールドを壁に固定してください。



4. イーサネットケーブルをインターホンパネルのPoEポートに接続してください。



5. イーサネットケーブルのもう一方の端をPoEスイッチのPoEポートに接続してください。

- EZVIZ PoE スイッチを使用する際は、ケーブルを LAN ポート (5 または 6 と表示) ではなく、PoE ポート (1 から 4 と表示) に接続してください。LAN ポートはデータ伝送のみをサポートし、電力を供給しません。
- スイッチがインターネットに接続されていることを確認してください。



6. インターホンパネルの取り付けスロットを防水シールドのフックに合わせ、インターホンパネルをシールドに取り付けてください。



7. パッケージに含まれているドライバーを使用して、取り付けネジを再度取り付けてください。



⚠ 重要：画質を向上させるために、インターコムパネルの保護フィルムを使用する前に取り外してください。

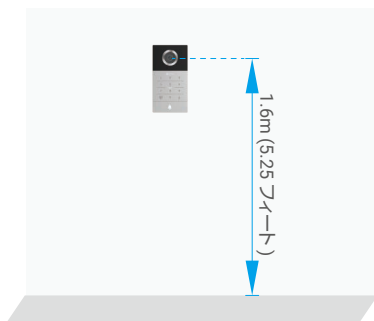


オプション 2: LANポートと予備のDC12V電源に接続してください。

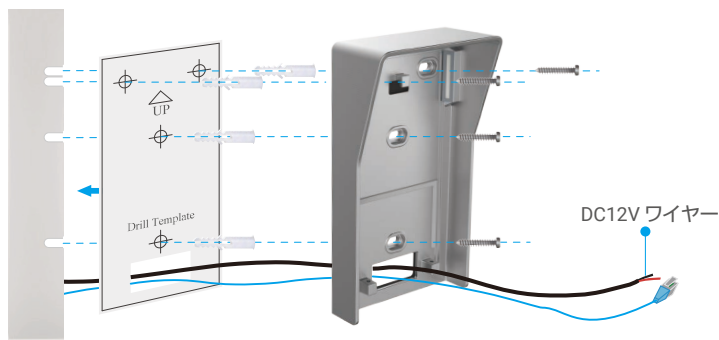
1. インターコムパネルの底面にある取付ネジを外し、インターコムパネルを前方に傾けて、耐候性シールドから分離します。



2. インターホンパネルのレンズを地面から約1.6m（5.25フィート）の高さに設置してください。

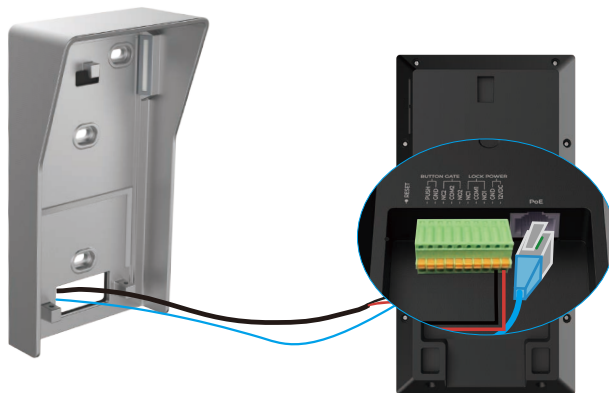


3. ドリルテンプレートを設置し、イーサネットケーブル（別途購入）とDC12V配線をドリルテンプレートおよび防水シールドの穴を通して通し、アンカーとネジを使用して防水シールドを壁に固定してください。



4. イーサネットケーブルをインターホンパネルのPoEポートに接続してください。赤色の配線を12VDC端子に接続し、黒色の配線をGND端子に接続してください（パッケージに同梱されている配線コネクタを使用）。

- ① 対応する端子の黄色い部分を押しながら、ワイヤーを端子にしっかりと挿入し、その後黄色い部分を離してください。挿入後、ワイヤーがしっかりと固定されていることを確認するために引っ張ってみてください。



5. イーサネットケーブルのもう一方の端をスイッチまたはルーターのLANポートに接続してください。

- EZVIZ PoE スwitch の LAN ポート(5 または 6 と記載)に接続するか、標準スイッチまたはルーターのポートに接続することができます。
- スwitch またはルーターがインターネットに接続されていることを確認してください。



6. インターホンパネルの取り付けスロットを防水シールドのフックに合わせ、インターホンパネルをシールドに取り付けてください。



7. パッケージに含まれているドライバーを使用して、取り付けネジを再度取り付けてください。



⚠ 重要：画質を向上させるために、インターコムパネルの保護フィルムを使用する前に取り外してください。



3. microSD™カードの取り付け（オプション）

1. microSD™カード(別売)をカードスロットに挿入します。



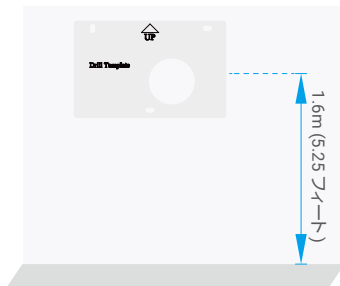
i microSD™カードを挿入した後、EZVIZ アプリでカードを初期化してからご使用ください。

2. EZVIZアプリで、「デバイス設定」インターフェイスの「録画リスト」 をタップして、microSD™カードのステータスを確認します。
3. メモリカードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化してください。その後、ステータスは使用中に変更され、動画を保存できるようになります。

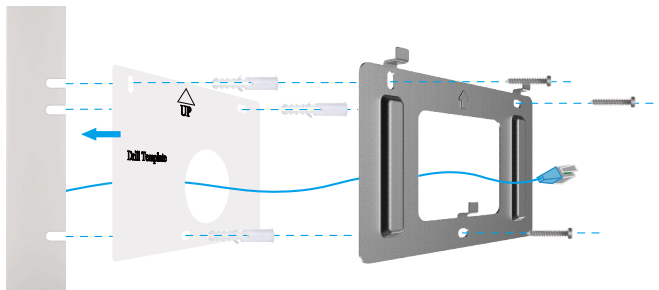
4. モニターを設置します

オプション 1: PoEポートに接続してください。

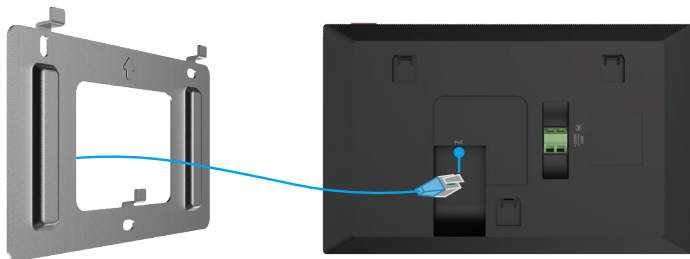
1. モニターのドリルテンプレートを地面から約1.6m（5.25フィート）の高さになるように配置してください。



2. 壁からドリルテンプレートと壁ブラケットの穴を通してイーサネットケーブル（別途購入）を通し、アンカーとネジ（PA4×25）で壁ブラケットを壁に固定してください。



3. イーサネットケーブルをモニター背面のPoEポートに接続してください。

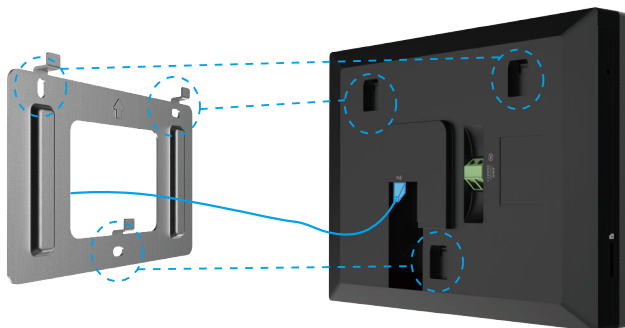


4. イーサネットケーブルのもう一方の端をPoEスイッチのPoEポートに接続してください。

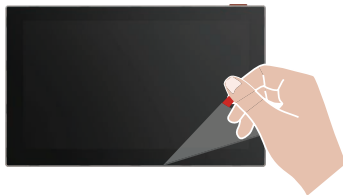
- ① EZVIZ PoE スイッチを使用する際は、ケーブルを LAN ポート(5 または 6 と表示)ではなく、PoE ポート(1 から 4 と表示)に接続してください。LAN ポートはデータ伝送のみをサポートし、電力を供給しません。
- ・ スイッチがインターネットに接続されていることを確認してください。



5. 壁ブラケットにモニターを設置してください。

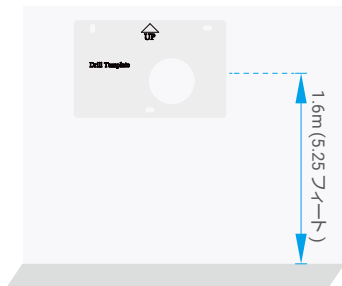


重要：画質を向上させるために、モニターを使用する前に保護フィルムを取り除いてください。

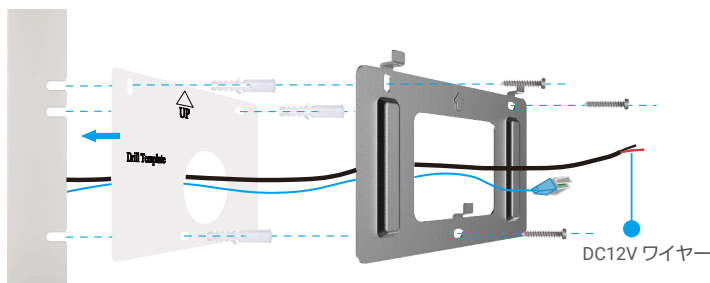


オプション 2: LANポートと予備のDC12V電源に接続してください。

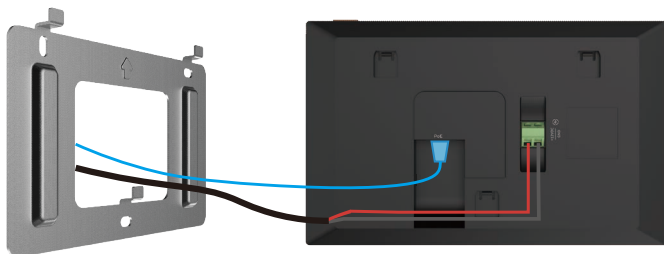
1. モニターのドリルテンプレートを地面から約1.6m（5.25フィート）の高さになるように配置してください。



2. イーサネットケーブル（別途購入）とDC12V配線を壁からドリルテンプレートと壁ブラケットの穴を通して通し、アンカーとネジ（PA4×25）で壁ブラケットを壁に固定してください。



3. イーサネットケーブルをモニター背面のPoEポートに接続してください。赤いワイヤーを12VDC端子に接続し、黒いワイヤーをGND端子に接続してください。

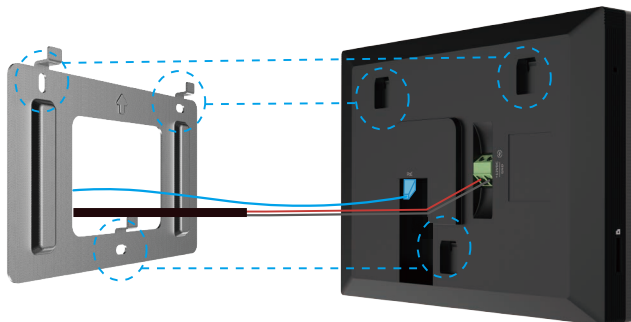


4. イーサネットケーブルのもう一方の端をスイッチまたはルーターのLANポートに接続してください。

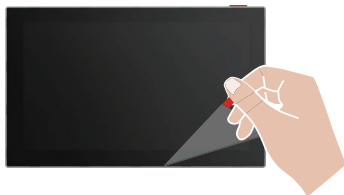
- EZVIZ PoE スwitch の LAN ポート(5 または 6 と記載)に接続するか、標準スイッチまたはルーターのポートに接続することができます。
- スイッチまたはルーターがインターネットに接続されていることを確認してください。



5. 壁ブラケットにモニターを設置してください。

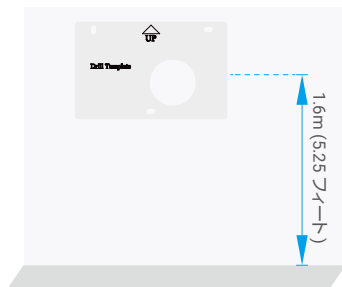


⚠ 重要：画質を向上させるために、モニターを使用する前に保護フィルムを取り除いてください。

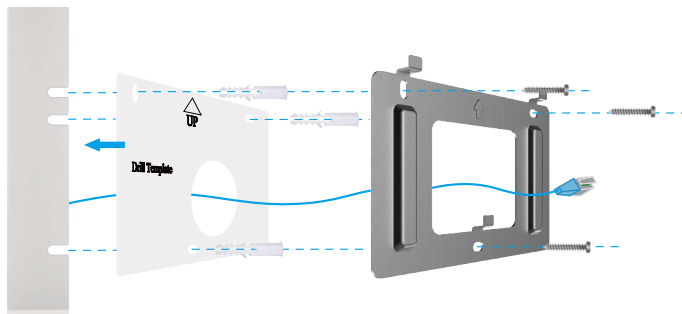


オプション 3: LANポートと電源コンセントに接続してください。

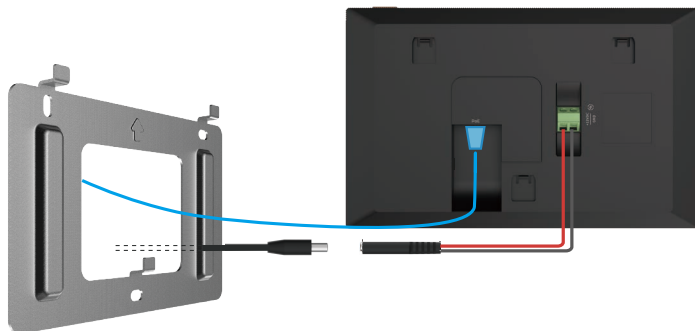
1. モニターのドリルテンプレートを地面から約1.6m（5.25フィート）の高さになるように配置してください。



2. 壁からドリルテンプレートと壁ブラケットの穴を通してイーサネットケーブル（別途購入）を通し、アンカーとネジ（PA4×25）で壁ブラケットを壁に固定してください。



3. イーサネットケーブルをモニター背面のPoEポートに接続してください。ジャックコネクターケーブルの赤い線を12VDC端子に、黒い線をGND端子に接続し、ジャックコネクターをDC12V電源アダプター（別途購入）に接続してください。

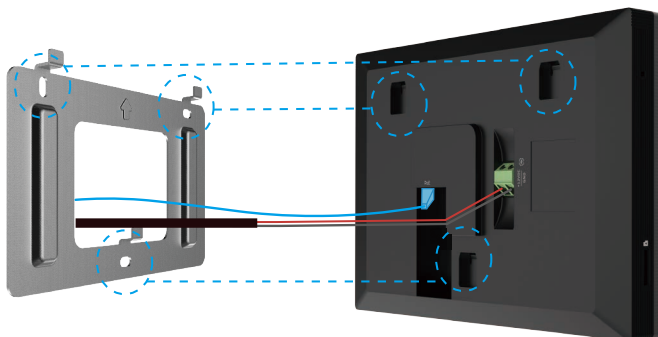


4. イーサネットケーブルのもう一方の端をスイッチまたはルーターのLANポートに接続してください。

- ① EZVIZ PoE スイッチの LAN ポート(5 または 6 と記載)に接続するか、標準スイッチまたはルーターのポートに接続することができます。
- ・スイッチまたはルーターがインターネットに接続されていることを確認してください。



5. 壁ブラケットにモニターを設置してください。



6. 電源アダプターを電源コンセントに接続します。

- ① 電源供給から切断するには、モニターから電源コネクタを抜いてください。



警告:すべての他のワイヤーが正しく接続された後に、電源アダプタを壁コンセントに差し込むことを必ず確認してください。



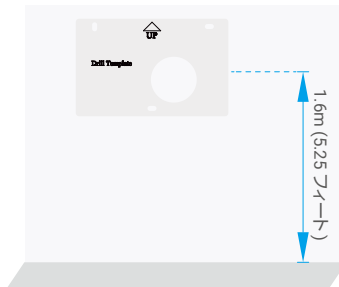
重要：画質を向上させるために、モニターを使用する前に保護フィルムを取り除いてください。



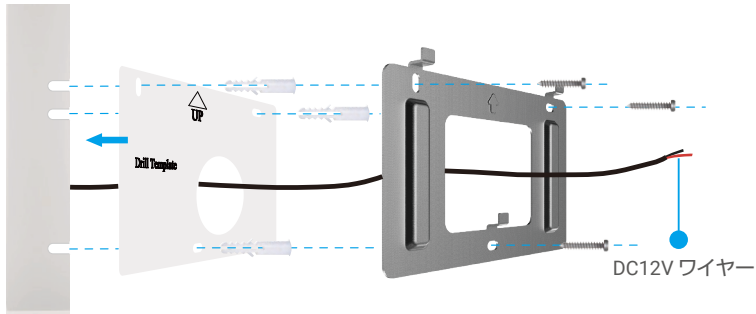
オプション 4: Wi-Fiに接続し、予約済みのDC12V電源を使用してください。

- Wi-Fi に接続する場合、イーサネットケーブルの接続は必要ありません。インストール後にモニターを Wi-Fi 経由で追加してください(“モニターを EZVIZ アプリに追加してください”を参照)。

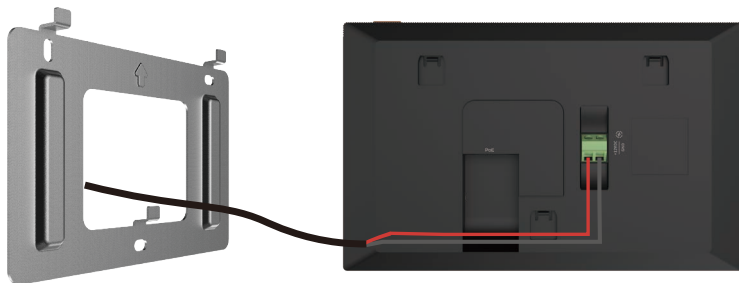
1. モニターのドリルテンプレートを地面から約1.6m (5.25フィート) の高さになるように配置してください。



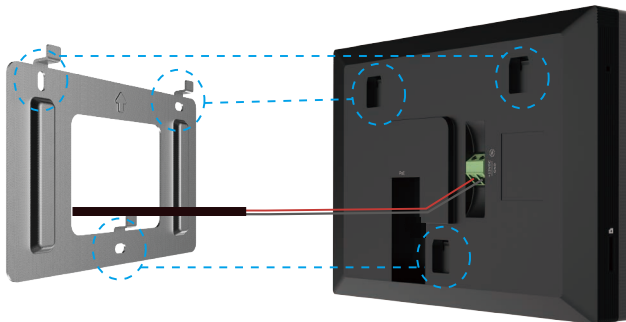
2. 壁から出ているDC12Vの配線を、ドリルテンプレートと壁ブラケットの穴を通して誘導し、壁ブラケットをアンカーとネジ (PA4×25) で壁に固定してください。



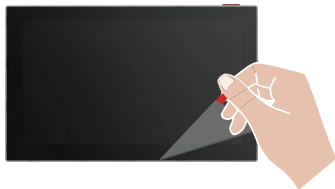
3. 赤いワイヤーを12VDC端子に接続し、黒いワイヤーをGND端子に接続してください。



4. 壁ブラケットにモニターを設置してください。



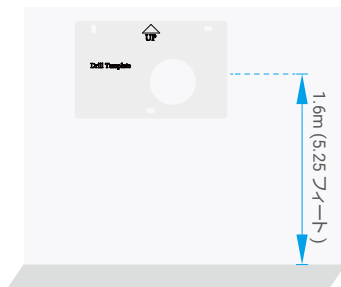
⚠ 重要：画質を向上させるために、モニターを使用する前に保護フィルムを取り除いてください。



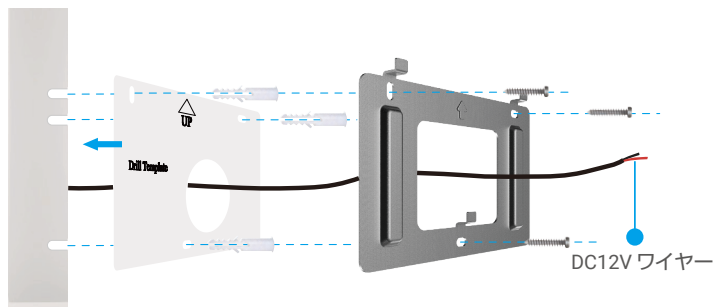
オプション 5: Wi-Fiと電源コンセントに接続してください。

i Wi-Fi に接続する場合、イーサネットケーブルの接続は必要ありません。インストール後にモニターを Wi-Fi 経由で追加してください(“モニターを EZVIZ アプリに追加してください”を参照)。

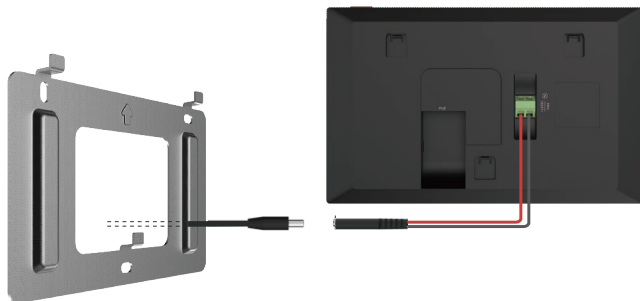
1. モニターのドリルテンプレートを地面から約1.6m (5.25フィート) の高さになるように配置してください。



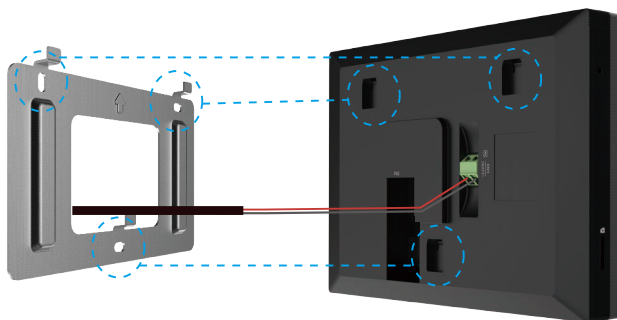
2. 壁からの電源コードをドリルテンプレートと壁ブラケットの穴を通して導き、アンカーとネジ（PA4×25）で壁ブラケットを壁に固定してください。



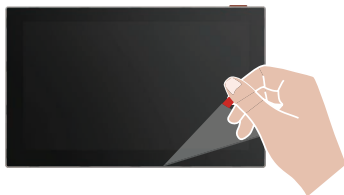
3. ジャックコネクタケーブルの赤い線を12VDC端子に、黒い線をGND端子に接続し、ジャックコネクタをDC12V電源アダプター（別途購入）に接続してください。



4. 壁ブラケットにモニターを設置してください。



⚠ 重要：画質を向上させるために、モニターを使用する前に保護フィルムを取り除いてください。

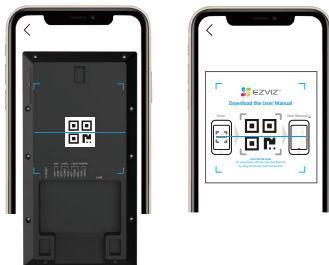


EZVIZ アプリにデバイスを追加してください

1. インターホンパネルを EZVIZ アプリに追加してください

1. スマートフォンでEZVIZアカウントにログインし、ホームページの右上にある「+」をタップしてQRコードスキャンページに進んでください。
2. インターホンパネルの裏面またはインターホンパネルのクイックスタートガイドの表紙にあるQRコードをスキャンしてください。

① インターホンパネルのクイックスタートガイド表紙にあるコードをスキャンするようにしてください。モニターではありません。



3. EZVIZアプリのウィザードに従って、インターホンパネルをEZVIZアカウントに追加してください。

2. モニターを EZVIZ アプリに追加してください

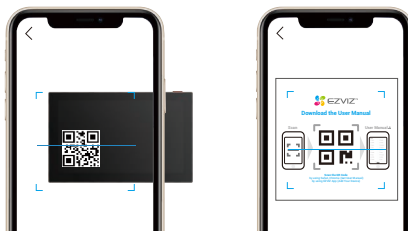
1. 「スクリーン オン/オフボタン」を押すと、スクリーンがオンになります。

① 初めて電源に接続されると、モニターの電源が自動的に入ります。



2. スマートフォンでEZVIZアカウントにログインし、ホームページの右上にある「+」をタップしてQRコードスキャンページに進んでください。
3. モニターの画面またはモニターのクイックスタートガイドの表紙にあるQRコードをスキャンしてください。

① モニターのクイックスタートガイド表紙にあるコードをスキャンし、インターホンパネルのコードはスキャンしないようにしてください。



4. モニターが有線ネットワークに接続されている場合は、EZVIZアプリのウィザードに従ってモニターを

EZVIZアカウントに追加してください。それ以外の場合は、アプリのウィザードに従ってWi-Fiの設定を完了し、モニターをEZVIZアプリに追加してください。

3. インターホンパネルをモニターに接続する

方法 1 (推奨):EZVIZ アプリ内のリンク

インターホンパネルを EZVIZ アプリのモニターにリンクすることを推奨します。

1. EZVIZアプリで、モニターのデバイスページに移動してください。
2. 「デバイスをリンク」をタップしてください。システムは利用可能なデバイスを検索します。
3. デバイスリストからインターホンパネルを選択してください。インターホンパネルは自動的にモニターに接続されます。
4. アプリの指示に従ってインターホンパネルの保存スペースを設定してください。

方法 2:モニター上のリンク

インターホンパネルをモニター上でローカルにモニターにリンクすることもできます

- ① インターホンパネルとモニターが同じネットワークに接続され、モニターに microSD[™]カードが挿入されていることを確認してください。

1. モニターでリンクエントリを見つけてください。インターホンパネルが画面に表示されます。
2. インターホンパネルを選択し、認証コード（インターホンパネルのラベルに記載）を入力してください。
3. インターホンパネルは自動的にモニターに接続されます。

アンロック方法を設定

1.RFIDバッジを設定

RFID バッジを追加

ビデオドアホンを初めて起動した後、EZVIZ アプリでカードの設定を行う必要があります：

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「カード管理」→「カード追加」を選択します。
3. カードの名前と有効期限を設定してください。
4. RFIDカードをカード読み取りエリアにかざします。インターホン親機のボタンランプが3回点滅すると、カードが正常に追加されたことを示します。
5. 「3回点滅」を選択し、「次へ」をタップしてカード設定を完了します。

RFID バッジを削除

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「カード管理」。
3. 削除したいカードをタップして選択し、[削除] -> [OK] とタップしてカードを削除します。

2.パスコードを設定します

パスコードを追加

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「パスコード管理」を選択します。
3. [パスコードの追加] をタップし、パスコードの名前と有効期限を設定します。
4. パスコードを入力し、次へをタップしてパスコードの設定を完了してください。

パスコードを削除

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「パスコード管理」を選択します。
3. 削除したいパスコードを選択するにはタップし、「削除 -> OK」をタップしてください。

3.QRコードを設定

QR コードを追加

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「QRコード管理」を選択します。
3. 「QRコードを追加」をタップし、パスコードの名前、有効期限、およびゲート開閉・解錠設定を設定します。
4. QRコードが生成されるまで待ち、「完了」をタップしてQRコード設定を完了します。

 また、「共有」をタップしてゲストとコードを共有することもできます。

QR コードを削除

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「QRコード管理」を選択します。
3. QRコードを削除したいQRコードを選択するにはタップし、「削除 -> OK」をタップしてQRコードを削除します。

複数のアンロック方法

1. モニターでの解錠

- 1. モニターのメインメニューに移動してください。
- 2. または をタップして、電気ストライクプレート/ロック、またはゲートを解錠します。

2. EZVIZアプリでのロック解除

- 1. EZVIZアカウントにログインします。
- 2. インターホン親機の設定画面に移動します。
- 3. 下部バーの解錠アイコン () またはゲート開閉アイコン () をタップして、電気ストライクプレート/ロック、またはゲートを解錠します。

3. RFIDバッジによるロック解除

電動ストライクプレートを解除する / ロック	ゲートを開く
RFID 読み取りゾーンにバッジをかざしてください。ビープ音が 1 回短く鳴って、操作が成功したことを確認します。	RFID 読取ゾーンの上にバッジを 3 秒以上置き続けます。ビープ音が 1 回短く鳴って、操作が成功したことを確認します。

RFID バッジは、バッジ読み取りゾーンにできるだけ近づけてかざしてください。

4. パスコードで解錠

- 1. パスコードを入力し、キーパッドの または を押してください。
 - 2. インターホンパネルはパスコードを確認し、ゲートまたは電気ストライクプレートのロックを解除します。
- ・ 本製品は、実際のパスコードの前後にランダムな数字を入力できるセキュリティ機能「デコイパスコード機能」に対応しています(例:実際のパスコードが 123456 の場合、555123456999 と入力できます)。
- ・ パスコードを間違えて入力した場合は、 または を押してパスコード入力プログラムを終了し、再度押してください。
 - ・ パスコードを連続して 10 回間違えると、アカウントがロックされます。モニターまたは EZVIZ アプリでロックを解除する必要があります。

5. QRコードで解錠

1. EZVIZアカウントにログインします。
2. インターホン親機の設定画面に移動し、「解錠設定」→「QRコード管理」を選択します。
3. キーパッドの任意の数字キーを押してインターホンパネルを起動してください。
4. 有効なQRコードを選択し、インターホンパネルのレンズにQRコードを合わせ、約10cmの距離を保ちながら操作してください。



5. 対応するドアの開錠・解錠動作が完了するまで、数秒間お待ちください。

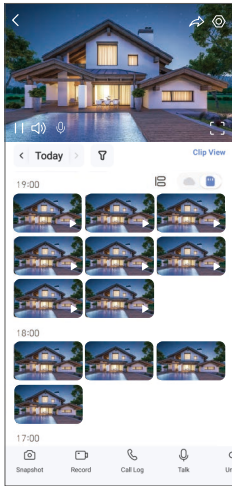
- ① • QRコードを使用してロックを解除する際は、できるだけ縦にスマートフォンの画面を保ち、画面の明るさを上げてください。
- 少々お待ちください。QRコードを急いで移動させないでください。

EZVIZ アプリにデバイスを表示する

i アプリケーションのインターフェイスは、バージョンアップに伴い異なる場合があります。

1. ライブビュー

EZVIZ アプリを起動し、モニターのデバイスカードをタップしてデバイスページに入ります。次に、インターホンパネルのライブビューアイコンをタップしてライブビューページに入り、ライブ映像を視聴および音声を聞いたり、スナップショットを撮ったり、動画を録画したり、必要に応じて動画の画質を選択したりできます。



i スクリーンを左右にスワイプして、アイコンを表示します。

アイコン 説明	
	共有。デバイスを共有します。
	設定。デバイスの設定を表示または変更します。
	全画面表示。あなたの視野にフルスクリーンディスプレイを楽しむためにタップしてください。
	スナップショット。スナップショットを撮影します。
	録画。録画を手動で開始 / 停止します。
	呼び出しログ。呼び出しログが表示されます。
	話す。アイコンをタップし、画面上の指示に従って、カメラの前にいる人物と通話します。
	アンロック。電動ストライクプレートまたはロックを解除するにはタップしてください。
	ゲートを開けて。ゲートを開けるにはタップしてください。
	解像度。タップしてビデオ解像度を選択してください。
	近くのデバイス。タップすると、付近で利用可能なデバイスが確認できます。
	PIP (ピクチャーインピクチャー)。他のアプリの上でビデオを視聴するにはタップしてください。
	ヒント。デバイスに関する詳細情報を表示するにはタップしてください。
	並べ替える。上記の全機能の順序を並べ替えます。

2. 設定

2.1 インターコムパネル(ドアベル)

インターホンパネルの設定ページでは、以下の設定を行うことができます。

パラメータ	説明
名称	ここでデバイス名を表示するかタップしてカスタマイズできます。
ロック解除設定	デバイスのカード、パスコード、QRコード設定をここで管理できます。
インテリジェント検知	デバイスに適用するAIアルゴリズムを選択できます。
メッセージ通知	デバイスメッセージとEZVIZアプリ通知を管理できます。
オーディオ設定	あなたのデバイスに関連するオーディオパラメータを設定できます。
画像設定	デバイスに関連する画像パラメーターを設定できます。
照明設定	デバイスに関連する照明パラメータを設定できます。
記録リスト	ここでmicroSD™カードのステータスを確認できます。
プライバシー設定	暗号化パスワードを使用してビデオを暗号化し、プライバシーエリアをカスタマイズできます。
デバイス情報	ここでデバイス情報が確認できます。
デバイスを共有する	家族やゲストとデバイスを共有できます。
EZVIZ Cloud	クラウドストレージに登録して管理できます。 ① その機能は特定の国でのみ利用可能です。購入前にお住まいの国での入手可能性を確認してください。
デバイスを再起動する	タップするとデバイスが再起動します。
デバイスを削除	タップすると、EZVIZアプリからデバイスが削除されます。

2.2 モニター

モニターの設定ページでは、以下の設定を行うことができます。

パラメータ	説明
名称	ここでデバイス名を表示するかタップしてカスタマイズできます。
メッセージ通知	オフライン通知のオン/オフを設定できます。
オーディオ設定	モニターリングのオン/オフとドアベルの着信音を選択できます。
モニターの設定	ここで画面の明るさと自動ロック時間を設定できます。
記録リスト	ここでmicroSD™カードのステータスを確認できます。
プライバシー設定	暗号化パスワードで、ビデオを暗号化できます。

パラメータ	説明
ネットワーク設定	デバイスが接続しているWi-Fiを確認できます。  デバイスの Wi-Fi を変更したい場合は、画面で「設定→ネットワークと時間→現在の Wi-Fi」を選択し、接続したい Wi-Fi をタップしてください。
デバイス情報	ここでデバイス情報が確認できます。
詳細	端末の認証を設定し、クライアント互換モードを有効にできます。
デバイスを再起動する	タップするとデバイスが再起動します。
デバイスを削除	タップすると、EZVIZアプリからデバイスが削除されます。

1. Amazon Alexa を使用する

この手順で、Amazon Alexa を使って EZVIZ のデバイスをコントロールすることができます。プロセス中に問題が発生した場合は、トラブルシューティングを参照してください。

使用を開始する前に、以下を確認してください。

1. EZVIZ端末が、EZVIZアプリに接続されている。
2. EZVIZアプリで「ビデオ暗号化」をオフにして、デバイス設定 ページの「音声」をオンにします。
3. Alexa対応デバイス（Echo Spot、Echo-Show、新型Echo-Show、Fire TV（全世代）、Fire TV stick（第2世代のみ）、Fire TV Editionスマートテレビなど）を所有している。
4. Amazon Alexaアプリがスマートデバイスにインストールされており、アカウントも作成済みである。

Amazon Alexa で EZVIZ デバイスを操作する方法:

1. Alexaアプリを開き、メニューから「スキルとゲーム」を選択します。
2. スキルとゲームの画面で「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルを確認することができます。
3. EZVIZデバイスのスキルを選択し、使用を有効にするをタップします。
4. EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、サインインをタップします。
5. 承認ボタンをタップして、AlexaのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してAlexaがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
6. 「EZVIZが正常にリンクされました」と表示されるので、デバイスの検出をタップして、AlexaにすべてのEZVIZデバイスを検出させます。
7. Alexaアプリのメニューに戻り、「デバイス」を選択すると、デバイスの下にすべてのEZVIZデバイスが表示されます。

音声コマンド

Alexaアプリの「スマートホーム」メニュー、またはAlexaの音声コントロール機能を使って、新しいスマートデバイスを検出します。

デバイスが検出された場合、当該デバイスを音声でコントロールすることができます。Alexaに簡単なコマンドを話しかけてみてください。

トラブルシューティング

Alexaがデバイスを検出しない場合、どうすればいいですか？

インターネット接続に問題がないかどうか、確認してください。

スマートデバイスを再起動し、Alexaで再検出してみてください。

Alexaでデバイスのステータスが「オフライン」となっているのはなぜですか？

デバイスがネットワークから切断されている可能性があります。スマートデバイスを再起動し、Alexaで再検出してみてください。

ルーターがインターネットに接続されているかどうかを確認して、もう一度お試しください。

 Amazon Alexa が利用可能な国の詳細については、Amazon Alexa の公式サイトをご覧ください。

2. Google Assistant を使用する

Google Assistant を使って、Google Assistant の音声コマンドにより、EZVIZ 端末を起動してライブ視聴することができます。

以下の端末とアプリが必要です：

1. 動作するEZVIZアプリ。
2. EZVIZアプリで「ビデオ暗号化」をオフにして、デバイス設定 ページの「音声」をオンにします。
3. 動作するChromecastが接続されているテレビ。
4. スマートフォン上のGoogle Assistantアプリ。

使用を開始する前に、以下の手順にしたがってください。

1. EZVIZデバイスを設定し、アプリで正常に動作することを確認します。
2. App StoreまたはGoogle Play™からGoogle Homeアプリをダウンロードし、Googleアカウントにログインします。
3. マイホーム画面で左上の「+」をタップし、メニューリストから「デバイスの設定」を選択して、設定画面に移動します。
4. 「Googleと連携する」をタップして「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルが表示されます。
5. EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、サインインをタップします。
6. 承認ボタンをタップして、GoogleのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してGoogleがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
7. 「アプリに戻る」をタップします。
8. 上記の手順で認証を完了させます。同期が完了すると、EZVIZサービスがサービース一覧の下に表示されます。EZVIZアカウントの下にある互換性のあるデバイスのリストを見るには、EZVIZサービスのアイコンをタップしてください。
9. では、いくつかのコマンドを試してみましょう。システムの設定時に作成したドアベルの名前を使います。

ユーザーは、デバイスを単一のエンティティとして、またはグループとして管理することができます。ルームにデバイスを追加することで、ユーザーは1つのコマンドでデバイスのグループを同時に管理することができます。

詳細はリンク先を参照してください。

<https://support.google.com/googlehome/answer/7029485?co=GENIE.Platform%3DAndroid&hl=en>

FAQ

Q: ビデオ暗号化パスワードは何ですか？

A: デフォルトのビデオ暗号化パスワードは、デバイスの認証コードであり、ドアベルラベルに記載された 6 文字の大文字です。EZVIZ アプリの「設定」>「デバイス情報」からも認証コードを取得できます。

 デバイスのさらなる詳細については、www.ezviz.com/jp を参照してください。

ビデオ製品使用イニシアチブ

親愛なる EZVIZ ユーザーたち

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。将来を見据えたテクノロジー企業として、私たちは技術が効率と生活の質を向上させる役割をますます認識しています。同時に、その不適切な使用がもたらす潜在的な害についても認識しています。例えば、映像製品は現実的で完全かつ明確な画像を記録できるため、事実を表現する上で大きな価値を持ちます。しかしながら、映像記録の不適切な配布、使用、および／または処理は、他人のプライバシーや正当な権利・利益を侵害する可能性があります。

EZVIZ は善意を目的とした技術の革新を目指し、本書では、すべてのユーザーがビデオ製品を適切かつ責任を持って使用することを強く推奨し、これによって、関連する慣行や使用が、適用法規に準拠し、個人の利益や権利を尊重し、社会的道徳性を促進する積極的な環境を共同で創造することを目指します。

以下に、EZVIZ のイニシアチブをご確認ください。

1. 各個人は合理的なプライバシーの期待を有しており、映像製品の使用はそのような合理的な期待と矛盾すべきではありません。したがって、公共の場にビデオ製品を設置する際には、監視範囲を明確にする警告通知を適切かつ効果的な方法で表示する必要があります。非パブリックエリアについては、利害関係者の同意を得た上でのみ映像製品を設置すること、他者の知らないうちに非常に見えにくい映像製品を設置しないことを含め、関係者の権利利益を慎重に評価するものとする。
2. ビデオ製品は、特定の時間と空間内での実際の活動を客観的に記録します。ユーザーは、自身をビデオ製品で保護する際に、他人の肖像権、プライバシー、その他の法的権利を侵害しないよう、あらかじめこの範囲に関わる人物と権利を合理的に特定する必要があります。お使いのカメラで音声録画機能を有効にすると、会話を含む音声監視範囲内でキャプチャーされます。音声録画機能をオンにする前に、必要性和合理性を十分に理解するために、監視範囲内の潜在的な音源に関する包括的な評価を強く推奨します。
3. ビデオ製品は、使用中にユーザーの選択した製品機能に基づき、実際のシーンから音声や視覚データ（顔画像などの生体情報を含む可能性あり）を継続的に生成します。このようなデータは、利用または処理して使用することが可能です。ビデオ製品はあくまで技術的なツールであり、データの合法的かつ適切な使用を導く法的・道徳的基準を人間的に実践することはできません。重要なのは生成されたデータを管理使用する人々の方法と目的です。したがって、データ管理者は適用される法令を厳守するだけでなく、国際条約、道徳基準、文化的規範、公序良俗などの非強制ルールも十分に尊重する必要があります。また、プライバシーや肖像権等の合理的な利益を保護することを常に優先すべきである。
4. ビデオ製品によって継続的に生成される映像データには、さまざまな関係者の権利や価値その他の要求が含まれています。したがって、データセキュリティを確保し、製品を悪意のある侵入から守ることが非常に重要です。すべてのユーザーおよびデータ管理者は、製品とデータのセキュリティを最大限に高め、データ漏洩、不適切な開示または誤用を避けるため、アクセス制御の設定、ビデオ製品が接続される適切なネットワーク環境の選択、ネットワークセキュリティの確立と継続的な最適化を含む（ただしこれらに限定されない）すべての合理的かつ必要な措置を講じるものとします。
5. ビデオ製品は社会の安全性向上に大きく貢献しており、日常生活のさまざまな面で引き続き積極的な役割を果たすと信じています。これらの製品を悪用して人権を侵害したり、違法な活動を行ったりするいかなる試みも、技術革新と製品開発の価値の本質に反します。すべてのユーザーがビデオ製品の使用を評価および監視するための方法や規則を確立するようお勧めし、これらの製品が常に正しく、慎重に、善意をもって使用されることを保証します。